

小学校の再編整備の検討

通学の安全確保等①

小学校区の変更による課題と対策

【課題】

- 新たな通学路の設定により、児童の安全が確保されるのか
- 保護者の負担が増加するのではないか（A 放課後や休業日のいきいき活動時間、B 休業日の児童の送迎）

【対策：委託事業案】

1. 事業目的：学校再編による小学校区の変更に対応し、児童の通学の安全確保および保護者の負担を軽減する。
2. 主な業務：①見守り活動（放出小～今福地域） ②引率（放課後 放出小⇒今福小、朝延長 今福小⇒放出小）
③看視（今福小、延長希望者） ④いきいき活動時間延長（8:00～19:00）
3. 経費：7,000千円～8,000千円（見込）
4. 契約相手方条件：放課後児童健全育成事業の運営実績がある法人等

小学校の再編整備の検討

通学の安全確保等②

下校時の見守り・引率ポイント例（コース①～⑤）



【授業終了後～17:00】

ひとり下校時間

- ① 今福南1丁目・2丁目方面へ下校
- ② 今福南3丁目・4丁目方面へ下校
- ③ 車・自転車が多い
- ④ 橋を渡る際の見通しが悪い
- ⑤ スピードを出す車が多い

小学校の再編整備の検討

通学の安全確保等③

登下校の引率・看視時間



【平日】

- ・ 授業終了後～17:00
放出小いきいき活動
- ・ **16:30～17:00**
放出小⇒今福小へ引率
- ・ **17:00～19:00**
両校で看視、保護者へ引き渡し

【休業日】

- ・ **8:00～8:30**
保護者より預かり、両校で看視
- ・ **8:30～9:00**
今福小⇒放出小へ引率
- ・ **8:30～放出小いきいき活動**